

住みよい まちづくり通信



道町連 No. 92

●発行日 平成31年3月29日
●発行 一般社団法人 北海道町内会連合会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地
かでの2.7
☎(011)271-3178 FAX(011)271-3956
E-mail: info@d-choren.or.jp

ホームページ検索 [北海道町内会連合会](#)

～大切な人を守るために～

「月寒地区防災訓練」 豊平区月寒地区町内会連合会ほか



▲毛布担架を使って搬送訓練



▲実際に使用して、いざという時に備える



▲みんなの力を合わせてバケツリレー



▲煙を吸わないように気をつけて



▲地域の防災について考える

目次

福祉または防災活動の事例の写真紹介 1
特集 町内会・自治会広報コンクール受賞作品紹介 2～6
 ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動 7

災害に強いまちづくり全道運動 8
 道町連共済のページ 10～11
 道町連からのお知らせ 12

町内会・自治会広報コンクール受賞作品紹介

本コンクールは、町内会・自治会における広報活動が活性化することを目的に、平成2年度から4年おきに実施しています。平成30年度は独自に発行した広報紙で、定期的に年2回以上の発行がある作品を応募の条件とし、連合町内会部門10作品、単位町内会部門63作品、インターネット部門9作品の応募をいただきました。

昨年12月13日に審査委員会を行い、受賞作品が決定されましたので、審査委員会委員長の山本健二氏（キタイトデザイン アートデザイナー）の講評とともにご紹介いたします。

なお、本コンクールの表彰式は、5月28日開催予定の全道町内会活動研究大会（札幌市かでの2、7）の席上で行います。



「新琴似新聞」

- ▼ 発行者 北区新琴似連合町内会
- ▼ 規格 B4判8〜12ページ
- ▼ 発行回数 年12回
- ▼ 発行部数 200,000部
- ▼ 配布方法 各戸に配布
- ▼ 講評 応募作品の中では年12回発行、ページ数も毎回8〜12ページと他の広報紙と比べダントツの情報量です。紙面構成・見出しタイトル・デザイン処理等、新聞紙面を意識した親しみのある読みやすいデザインです。毎号広告も多数掲載し、地域との信頼関係が感じられます。各行事の写真のセレクトが良く、キャプションの説明がとてもわかりやすいです。



「栄東連合町内会ニュース」

- ▼ 発行者 東区栄東連合町内会
- ▼ 規格 A4判2ページ
- ▼ 発行回数 年12回
- ▼ 発行部数 1,100部
- ▼ 配布方法 回覧
- ▼ 講評 A4判の2ページですが、年12回発行し、毎月新鮮な情報が伝えられています。情報量はそれほど多くはないのですが、手作り感があり、とても親しみやすさが伝わる紙面構成です。セレクトされた写真からは、各行事の様子がとてもわかりやすく伝わります。





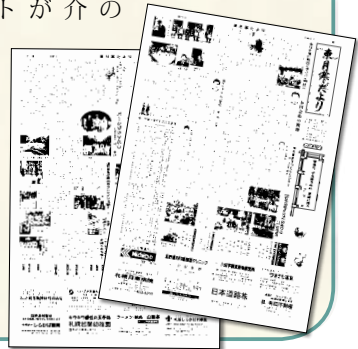
「広報 篠路」

▼ 発行者 北区篠路連合町内会
 ▼ 規格 A4判12ページ ▼ 発行回数 年2回
 ▼ 発行部数 10,500部 ▼ 配布方法 各戸に配布
 ▼ 講評 1月と7月の年2回発行で、それぞれ12ページの構成となっています。各号とも町内会の半年間の行事・出来事が写真と共に掲載されており、中味の濃い広報紙となっています。広告掲載もあり、地域企業とのつながりが感じられます。



「東月寒だより」

▼ 発行者 豊平区東月寒地区町内会連合会
 ▼ 規格 A3判2ページ ▼ 発行回数 年4回
 ▼ 発行部数 8,500部 ▼ 配布方法 各戸に配布
 ▼ 講評 紙面はA3タテ表裏の構成です。町内会の行事・出来事の掲載のほか、交通標語の紹介や人物紹介、農園キッズなど地域住人の顔が見える企画が親しみを感ずります。レイアウトは各ブロックを罫線で囲み、とても読みやすいデザインになっています。



「広報 ちようれん」

▼ 発行者 岩見沢市町会連合会
 ▼ 規格 A4判16〜24ページ ▼ 発行回数 年2回
 ▼ 発行部数 28,305部 ▼ 配布方法 各戸に配布
 ▼ 講評 年2回の発行とはいえ、16〜20ページと応募作品の中では最多ページ数です。紙面は基本タテ組構成で、2段・4段・5段と変化をつけ文字の大きさもとても読みやすい大きさになっています。広告数の多さが地域とのつながりをより一層感じさせます。



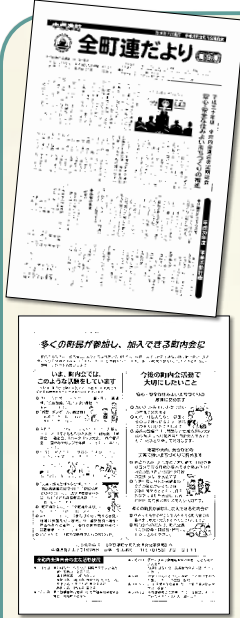
「みんなのまちづくり」

▼ 発行者 美深町自治会連合会
 ▼ 規格 A4判4ページ ▼ 発行回数 年2回
 ▼ 発行部数 2,400部 ▼ 配布方法 各戸に配布
 ▼ 講評 まず広報紙タイトルのデザインが目を引きまます。ページ数は多くはないのですが、写真の大きさ・トリミングなど記事とのつながりがとてもわかりやすくレイアウトされています。



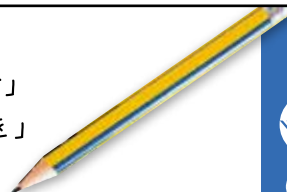
「全町連だより」

▼ 発行者 中標津町全町内会連合会
 ▼ 規格 A4判2ページ ▼ 発行回数 年4回
 ▼ 発行部数 10,550部 ▼ 配布方法 各戸に配布
 ▼ 講評 各号A4の2ページ構成ですが年4回の発行です。見出しと本文の書体に変化があり、小見出しにも太い細いとメリハリを加え、デザイン的にもとてもまとまりを感じます。第10号のイラストがとても効果的です。



「こんなものを作りたい」
 「こんなことできないかな」
 「ほしい人にほしい情報を」
 「納得できる宣伝物を」

想いをカタチに



www.hki.co.jp
 人をつなげる。夢をひろげる。
きかんし印刷
 (株)北海道機関紙印刷所
 〒006-0832 札幌市手稲区曙2条3丁目2-34
 TEL.011-686-6141 FAX.011-676-6684



「山鼻18だより」

- ▼ 発行者 中央区山鼻第18町内会
- ▼ 規 格 A4判4〜6ページ
- ▼ 発行回数 年6回
- ▼ 発行部数 1,000部
- ▼ 配布方法 各戸に配布



▼ 講 評

年間6回発行で、毎回表紙のタイトルに変化を加え、見るからに楽しい広報紙になっています。特に全体の色使いやデザイン処理、イラスト・写真の入れ方が紙面構成を引き立てています。第109号の環境美化のマップは、取組み内容が一目でわかり、伝わりやすい見せ方です。他に行事・イベント等の参加者の声を取上げた企画も地域とのつながりに親しみを感じます。



「広報紙きたごうひがし」

- ▼ 発行者 白石区北郷東町内会
- ▼ 規 格 A3判2ページ
- ▼ 発行回数 年12回
- ▼ 発行部数 4,000部
- ▼ 配布方法 各戸に配布



▼ 講 評

A3サイズ 両面で年12回発行ということから、情報を発信する側の熱意が伝わります。「ますます身近にみんなの〜」や「シリーズ札幌市」などの問題提起など、見出しや企画内容に住民に何をどう伝えたいのかが良く考えられている広報紙になっています。



知的 快適 創造的オフィス創りで地域に貢献する
サンコー事務機株式会社

お客様の变えたい・良くしたいを「カタチ」にするオフィス・施設の総合テイラー
〒060-0013 札幌市中央区北13条西18丁目36番90
TEL 011-614-2255 (代表) FAX 011-614-5245
URL <http://www.sancoh.gr.jp/>



BSI ISO 9001:2015 認定企業です。

取扱品目

OA機器全般の販売・レンタル、オフィス関連商品の販売、プロバイダー事業、ICT関連機器の販売、ネットワークシステムの構築、小冊子などの印刷を行うドキュメントサービス、情報システムの提案・導入・保守、基幹系業務(販売管理・給与計算・財務)等をはじめ、その他各種業務用パッケージソフト提案・導入・保守、OA機器の保守、点検、修理等、福祉機器関連商品の販売、NTT商品取次、その他、オフィス・施設を環境をよりよくするための一切の事業



「町内会新聞」

▼ 発行者 豊平区豊平第12分区町内会
▼ 規格 A3判1ページ ▼ 発行回数 年12回
▼ 発行部数 120部 ▼ 配布方法 回覧
▼ 講評 年12回発行で毎月の情報の新鮮さが伝わります。A3タテ6段構成紙面で文字の大きさも読みやすく、各見出しのデザイン処理に楽しさが感じられます。写真とイラストをうまく組み合わせ、とても親しみが感じられます。



「南親町内会便り なんしん」

▼ 発行者 帯広市南親町内会
▼ 規格 A4判4〜12ページ ▼ 発行回数 年3回
▼ 発行部数 30部 ▼ 配布方法 各戸に配布
▼ 講評 まず表紙・中面の写真のレイアウトに迫力（見た目のインパクト）を感じます。特に4月号の新年会の様子は見ているだけで楽しさが伝わります。10月号の特集「なんしん防災の日」は、身近に起きた震災をアンケート記事から共助・公助へと、とてもわかりやすくまとめられています。



「広報 わくわく」

▼ 発行者 苫小牧市桜木町町内会
▼ 規格 A3判2ページ ▼ 発行回数 年12回
▼ 発行部数 1,756部 ▼ 配布方法 各戸に配布
▼ 講評 広報紙としては珍しいA3ヨコの紙面構成ですが、2つ折りにすることでA4の4ページに変化させています。ヨコ開きのデザインで構成されています。ヨコ開きの左右への広がりデザインが、読みたいという意欲をそそります。題字周りの行事予定が、その月の行事が一目でわかり、とても効果的です。



「広報紙 見晴台自治会だより」

▼ 発行者 江別市見晴台自治会
▼ 規格 A4判4ページ ▼ 発行回数 年12回
▼ 発行部数 1,553部 ▼ 配布方法 各戸に配布
▼ 講評 各記事を野で囲むことにより、とても見やすいレイアウトです。シリーズの「見晴台の支え合いと見守りづくり」は地域が健康福祉に力を入れていることが伝わります。表紙面の下部の行事予定の処理もとてもわかりやすい見せ方です。



「ハーモニーレポート」

▼ 発行者 根室市昭和第三町会
▼ 規格 A4判2ページ ▼ 発行回数 年12回
▼ 発行部数 243部 ▼ 配布方法 各戸に配布
▼ 講評 A4表裏2ページながら、年12回発行し、発行者側の伝えたい・お知らせしたい気持ちが伝わります。コンパクトながら「その月々に新鮮な情報を」の広報紙としての役割を十分に発揮しています。



「さわやかタウン末広8」

▼ 発行者 恵庭市末広町内会
▼ 規格 B4判4ページ ▼ 発行回数 年12回
▼ 発行部数 350部 ▼ 配布方法 各戸に配布
▼ 講評 前回に続き入賞です。タイトル周りのデザイン処理が目を引き、読みたいという意欲がそそられます。全体のレイアウトやフォント（書体）のセレクト、写真と記事の構成など読む側の気持ちを考えているととても良いデザインです。



インターネット部門

近年はインターネットの普及により、新たな広報媒体としてホームページやSNS（ソーシャルネットワークワーキング・サービス）などを活用している町内会も増えてきています。そこで、今回のコンクールでは、独自に作成されている広報紙のほか、町内会で運営しているホームページやSNS、メールマガジンなどを対象にインターネット部門を設けました。

特別賞

「桔梗町会ブログ」

- ▼ 製作者 函館市桔梗町会
- ▼ アドレス <http://www.kikyo-1.jp/>
- ▼ 種類 ホームページ
- ▼ 更新回数 月10回
- ▼ 講評

新設されたネット部門の特別賞です。見た目の派手さはありませんがシンプルな画面構成が逆に見やすさとなっています。月別アーカイブもまとめられており、いっしょに活動したことがあったのか過去の行事検索にも役立つメニューのひとつになっています。



特別賞

「苫小牧市町内会連合会ホームページ」

- ▼ 製作者 苫小牧市町内会連合会
- ▼ アドレス <http://tomakomai-tyouren.jp/>
- ▼ 種類 ホームページ
- ▼ 更新回数 月2回
- ▼ 講評

新設されたネット部門の特別賞です。とても親しみのあるトップページ、写真やキャラクター等をうまく使った、「町連組織について」「活動予定」「活動報告」「町内会活動」「町内会活動レポート」へと上部のメニューボタンから瞬時に移行することができ、レスポンスの良さがとても良い感じでした。



TOPICS

倶知安町が道内初の

「町内会等加入促進条例」を制定

倶知安町では、誰もが共に支え合い、安心して快適に暮らすことができる地域社会の実現を目指し、「倶知安町町内会等への加入及び参加を促進する条例」が制定されました。（平成30年12月13日施行）

この条例は、①町内会等が地域で安心して快適に暮らすことに重要な役割を担っていること、また、地域住民が参加しやすい開かれた組織づくりに努めること、②地域住民は町内会等の重要性を理解し、加入及びその活動に積極的かつ主体的に参加すること、③町は町内会等の活動に対し、必要な支援を行うこと、そして④事業者等及び不動産関連業者等（不動産関係事業者をはじめ、いわゆるオーナー、大家などの所有者のみならず出資する者も含む）の役割も定められており、町内会に加入すべき「地域住民」の範囲についても、住民基本台帳の記録の有無、国籍や居住期間を問わないものとして、より広く捉えた条例となっています。

条例の内容について、詳しくは町HPをご覧ください。

URL http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/Living_Information/kurasi_kankyoutaisaku/3007/

お問い合わせ先 倶知安町住民環境課生活安全係 0136-56-8005

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に心をこめたおもてなし。

- 【ご宿泊】 【ご宴会】
- 【ご婚礼】 【ご会合】

HOTEL BANQUET & RESTAURANT
札幌カーテンパレス

060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 TEL. (011) 261-5311
URL <http://www.hotelgp-sapporo.com/>



バッジ メダル タイ止め トロフィ カップ
楯 会旗 クラブ旗 表彰楯 その他特注品

株式会社 エムワイコーポレーション

〒006-0825 札幌市手稲区曙5条3丁目3-30

TEL 011-688-6013 FAX 011-682-8948

ひとり不幸もみがさない 住みよいまちづくり全道運動

平成30年度の報告

北海道町内会連合会では、地域のひとり暮らしの高齢者や高齢者を介護する家族にとって一番身近な町内会・自治会が、要援護者の見守り・声かけ・助けあい活動を実践していただくことを運動目標に「ひとりの不幸もみがさない住みよいまちづくり全道運動」を平成2年度から北海道社会福祉協議会、北海道共同募金会との三者提唱によりすすめています。単位町内会あるいは地区連合町内会を対象に、年間を通じた活動には「単年指定」で3万円、2年間かけた新たな活動には「2年指定」で5万円を助成しています。

ふれあいサロン活動などの交流活動、訪問活動に 取り組む94町内会に助成

平成30年度は、「単年指定」が74町内会、2年間で新たな事業を組み立てる「2年指定」が20町内会の合計94町内会等に助成しました。取り組まれた事業は合計101事業です。

活動内容は、ふれあいサロン活動が最も多く、続いて、訪問活動、三世代交流が多く取り組まれました。

【平成30年度事業ベスト10】

- 1位 ふれあいサロン活動
- 2位 訪問活動
- 3位 三世代交流
- 4位 健康教室・相談・勉強会・研修会
- 5位 各種行事を通じた交流
- 5位 たすけあいチームづくり・小地域ネットワーク活動
- 7位 災害時要援護者のための体制づくり
- 8位 除排雪・環境整備活動
- 9位 会食会等
- 9位 声かけ推進・助け合い啓蒙

平成30年度の事例

高齢者を中心とした ふれあいの場づくり

津別町新町自治会

津別町新町自治会(60世帯)では、80歳以上のひとり暮らしの方を対象に見守り活動を実施しています。毎月1回、月初めに「ごきげんよう訪問」のネットプレートをつけた女性部と自治会役員が2人1組で訪問し、最近の出来事等の話を通して、対象者の健康状態や近況、お困りの状況などを聞き、その時々々の異変や問題等を把握するとともに、何かあった場合には関係機関への連絡を行い、早期の対応、解決につなげています。

普段の会話をすることで、高齢者側の安心だけでなく、訪問する側も交流し学びあう機会になっていることから、地域で支え合うネットワークの広がりにもなっています。今では毎月の訪問をおしやべりが止まらないぐらい楽しみにされているそうです。訪問後の会議では、訪問時の様子について情報提供を行っています。自治会が抱える今後の課題は、地域の高齢者が増えていることから、さらなる定着した活動をめざして持続した支援を行っていくとのことでした。



▲「ごきげんよう」が合言葉



▲会議で情報提供

悪質商法の手口をチェック 国民生活センター「見守り新鮮情報」をご存知ですか

高齢者や障がい者の方々を狙う悪質商法の最新の手口と対策を月に一回、左記のように知らせてくれる「見守り新鮮情報」があります。

◎パソコンからは

<http://www.kokusen.go.jp/minamori/>

◎携帯からは

<http://www.kokusen.go.jp/mobile/>

見守り 新鮮情報 第333号

「アポ電」かも…
知らない番号からの
電話に出るのは危険

・テレビの制作会社を名乗る人から電話があり、「所得は500万円より上ですか」などと聞かれたが、「答えられない」と言って電話を切った。後日警察の協力団体を名乗る者から「テレビ番組に関して電話がなかったか。捜査で押収した名簿に名前が登録されている」という電話があった。(70代 女性)

・消防署の職員を名乗る人の電話で「一人暮らしか」と聞かれ、「はい」と答えてしまった。「災害時にすぐに救助できるように確認している」と言われたが不審だ。(女性)

ひびく助言

知らない番号には
気をつけて



○実在する機関や企業、家族をかたり、家族構成や資産状況等を聞き出そうとする「アポ電」と思われる電話に関する相談が寄せられています。

○着信番号通知や録音機能を活用し、誰からの電話か分かった上で電話に出るなどしてトラブルを避けましょう。

○心当たりのない着信に出してしまった場合も「○○です」と自分の名前を名乗らないことが大切です。家族構成や資産状況を聞かれたら、会話を続けず、すぐに電話を切ってください。

○特に高齢者等に対しては、家族はもちろん地域でも、身近な人を見守り、様子の変化などに気をつけましょう。

平成30年度の報告
災害に強いまちづくり全道運動

北海道町内会連合会では、全国各地で度重なる台風や地震、豪雨、暴風雪等による被災を教訓に、「災害に強いまちづくりをめざして」をテーマにした研究大会の開催や研修会への助成事業を通じて、災害時に住民が助けあえる安心・安全な地域づくりを推進しています。

防災活動研修会支援助成事業

防災避難訓練等に取り組む100町内会に助成
 本助成事業は、連合会や単位町内会が主催する「防災訓練」や「自主防災組織研修会」に対して2万円の助成をしています。

14年目の平成30年度は、49市区町村の100組織が実施する研修会に対して助成を実施しました。研修会の内容は、防災講座、自主防災組織づくり、避難所運営訓練（HUG）などが実施され、特に胆振東部地震の経験から、地震被害を想定した避難所運営や避難生活を体験する訓練が多く行われました。

(研修会のメニュー)

- 段ボールベッド組み立てなどの避難生活体験訓練
- 自主防災組織研修会や組織づくりのための会議
- 防災講習会、炊き出し訓練、防災マップづくり
- 避難所運営訓練（HUG）
- 応急手当研修会、救急手当研修会
- 災害時要援護者世帯調査・マップづくり



平成30年度の事例

「美原地区総合防災訓練及び研修会」
 「災害に備え、地域のつながりを強化」

釧路市美原地区連絡協議会

釧路市美原地区連絡協議会（2、401世帯）では、防災の日の9月1日に、美原地区で初の総合防災訓練を開催しました。今まで防災訓練は広域避難場所に指定されている小学校と中学校で実施内容や実施日を別に行っていました。今年度は連絡協議会が主体となり、地区全体の訓練として合同で実施しました。地震と津波の被害を想定した訓練は午前9時に避難開始の合図が流れると同時に開始され、地域住民は自宅から近い小学校または中学校、どちらかの避難場所まで、避難経路を確認しながら移動しました。小中学校の体育館ではそれぞれ、避難所設営訓練（HUG）の説明や、実際に段ボールベッドを組み立てたり、レスキューキッチンを使用した炊き出し訓練などが行われました。

今まで別々に実施していた訓練を地域全体で行うことで、住民間のつながりはもちろん、地域での連携と協力体制の重要性を実感できた1日となりました。



▲ダンボールベッドの組み立て



▲レスキューキッチンでの炊き出し訓練

安心・安全のためのパンフレット

皆さんの地域で活用ください
 北海道町内会連合会ホームページに掲載

北海道町内会連合会ホームページの「発行・資料パンフレット」のコンテンツにPDFファイルで掲載しています。

● **災害図上訓練DIGをやってみよう!**
 (平成24年9月発行)



● **あなたのまちにもふれあいサロン**
 (平成26年9月発行)



● **はじめませんか? 見守り活動**
 (平成28年9月発行)



● **正しく取扱いましょう! 町内会の個人情報**
 (平成29年9月発行)



● **防災ハンドブック保存版**
 (平成27年9月発行)



● **応急手当・健康ハンドブック**
 (平成30年9月発行)



管内町内会連絡協議会のすがた

総合振興局・振興局管内を単位とした町内会連絡協議会は道内で8組織結成され、管内市町村間の連絡調整、交流、研修、各種運動の推進等がすすめられています。本号では平成30年度に助成した8組織の概要をご紹介します。

管内町内会連絡協議会への助成について

本会では、総合振興局・振興局単位で結成された連絡協議会の活動に対して、次のような活動費の助成をして応援しています。

- ・活動助成費 3万円
- ・加入促進・共済啓発活動費 3万円



管内町内会連絡協議会の概要

組 織 名	会長名	事務局	加 入 市町村数 ／ 管 内 市町村数	加 入 市町村名	H30年度 予算額 (千円)	結成年月
根室管内 町内会連絡協議会	長谷川敬二	根室市 町会連合会	5/5 市町村	根室市・別海町・中標津町・ 標津町・羅臼町	783	昭和58年 11月30日
釧路管内 町内会連絡協議会	西村 毅	釧路市 連合町内会	8/8 市町村	釧路市・釧路町・厚岸町・ 浜中町・標茶町・弟子屈町・ 白糠町・鶴居村	248	平成2年 6月29日
胆振管内 町内会連絡協議会	谷岡 裕司	苫小牧市 町内会連合会	10/11 市町村	室蘭市・苫小牧市・登別市・ 伊達市・洞爺湖町・豊浦町・ 壮瞥町・白老町・安平町・ むかわ町	263	平成4年 3月24日
渡島管内 町内会連絡協議会	田畑 定男	北斗市 町会連合会	11/11 市町村	函館市・北斗市・松前町・ 福島町・知内町・木古内町・ 七飯町・鹿部町・森町・ 八雲町・長万部町	109	平成4年 9月17日
十勝地区 町内会連絡協議会	高宮 裕	帯広市 町内会連合会	11/19 市町村	帯広市・新得町・清水町・ 芽室町・大樹町・広尾町・ 本別町・足寄町・陸別町・ 池田町 ※幕別町（準会員）	249	平成4年 10月23日
オホーツク管内 町内会自治会連絡協議会	船山 洋明	紋別市 町内会連絡協議会	17/18 市町村	北見市・網走市・紋別市・ 大空町・美幌町・津別町・ 斜里町・清里町・小清水町・ 訓子府町・置戸町・ 佐呂間町・遠軽町・湧別町・ 滝上町・興部町・雄武町	1,147	平成10年 5月21日
宗谷管内 町内会自治会連絡協議会	瀧 勝彦	稚内市 町内会連絡協議会	6/10 市町村	稚内市・猿払村・中頓別町・ 枝幸町・豊富町・浜頓別町	179	平成11年 2月26日
上川総合振興局管内 町内会自治会連絡協議会	中村 雅光	名寄市 町内会連合会	9/23 市町村	士別市・名寄市・富良野市・ 当麻町・上富良野町・ 剣淵町・下川町・美深町・ 中川町	179	平成13年 11月26日

●平成30年度は約12万名が加入

平成30年度の共済加入者は120,292名。
道内の116市区町村の3,720町内会より加入いただきました。

●平成30年度は109件の見舞金を支給

平成30年度の見舞金件数は109件、総額7,598,708円支給されました。

前年度に比べ、支給件数は11件増、支給総額は、約157万円減となりました。傷害見舞金の1件あたりの平均支給額は約3万4千円でした。

(内訳)

傷害見舞金	107件	3,598,708円
後遺障害見舞金	1件	2,000,000円
死亡見舞金A	1件	2,000,000円

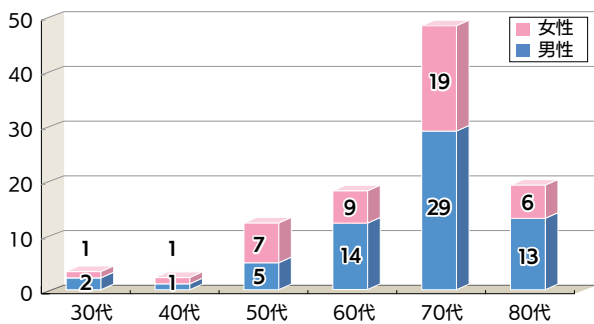
●平成30年度の傷害見舞金事故の状況(107件)

1. 性別・年齢別

—ケガが多かったのは60~70代—

性別・年齢別では、図1のとおり、前年度同様60~70代の方に事故が集中し、全体の男女比は、男性が64名、女性が43名で事故の割合は男性が多く占めています。

図1 性別・年齢別の状況

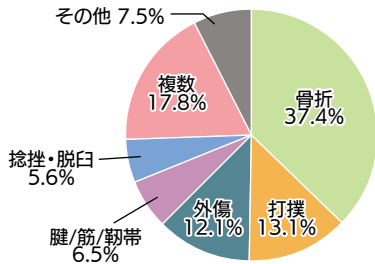


2. どんなケガが多いか

—最も多いのが転倒による骨折—

ケガの内容は図2のとおり、前年度同様、転倒による骨折が37.4% (40件) と最も多くありました。

図2 ケガの内容



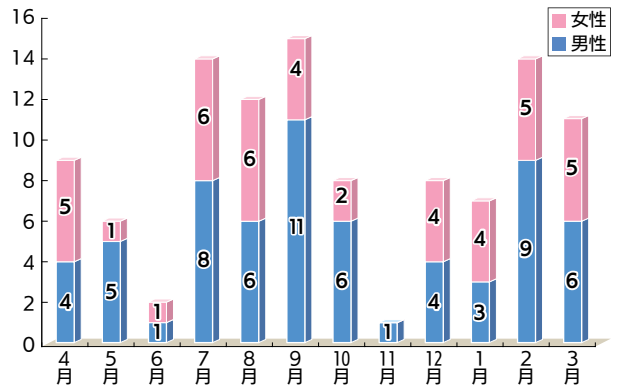
3. 事故の発生時期

—事故が多かったのは、7月・9月・2月—

事故発生時期は、7月は盆踊りや夏まつり、9月は敬老会や運動会等の秋ならではのイベントでの事故が

多く、2月は除排雪での事故が多く発生しました。

図3 事故の発生月

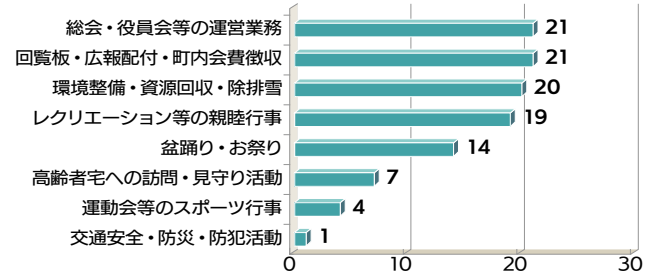


4. どのような活動中の事故が多かったか

—広報配付・町内会費徴収/総会・役員会での事故が多く発生—

総会や役員会等での事故のほか、回覧板や広報紙の配付時の事故が多く、続いて、環境整備・資源回収・除排雪中の事故が多く発生しました。

図4 活動ごとの事故状況



新年度の共済加入のご案内

▶パンフレット「道町連共済」のご案内

道町連共済の内容を紹介したパンフレット「道町連共済のご案内」は、本会ホームページのPDFファイルで掲載しています。なお簡易版(A4版・2ページ・モノクロ)も掲載していますので、普及・啓発等にご活用ください。

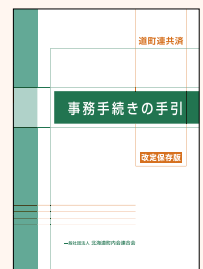


(A4版・4ページ・カラー)

加入・請求手続きの説明冊子

▶「事務手続きの手引き改定保存版」

事務手続きを円滑にすすめていただくために、加入手続き、請求手続きの説明とともに、あらまし、様式、規程を添付しています。本会ホームページにPDFファイルを掲載していますので、ご活用ください。



(A4版・40ページ)

町内会活動中のケガに
備えていますか？



道町連共済 に参加して もしもの事故に備えましょう！

- 町内会活動中のケガが全道で**109**件発生 ※平成30年度道町連共済傷害見舞金支給件数
- 27%の単位町内会が活動中のケガにまだ備えていません ※平成29年度道町連調査より
- 道町連共済は、**ひとり年200円**の会費で最高**200万円**のお見舞金を支給
- 加入者と同居するご家族が**代理で活動中のケガもお見舞金の対象**に

傷害見舞金

※支給上限は10万円です。

治療のために被害者が
実際に負担した医療費 + 医師の指示による
薬代・補装具代

支給例 傷害見舞金 94,996円

役員会に向かう途中で転倒し、右膝を負傷。右膝蓋骨骨折で17日間の入院、その後2日間通院をしました。

(内訳)

- ・入院分：80,040円
- ・通院分：2,650円
- ・薬代：3,380円
- ・補装具代：4,606円
- ・診断書料：4,320円

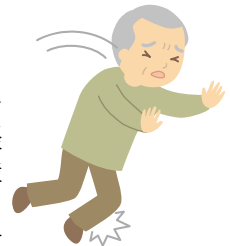


後遺障害見舞金

後遺障害の程度により
見舞金を支給します。

支給例 後遺障害見舞金 200万円
(200万×100%=200万円)

町内会の定例草刈りを
していたところ、作業し
ていた斜面から5メー
トルほど落下し、ドク
ターヘリで病院へ搬送
。神経系統の機能等に
著しい障害を残したた
め、100%の後遺障害
見舞金200万円が支
給されました。



死亡見舞金 A 200万円

支給例 ごみステーションの屋根の雪下ろしを
していたところ、屋根から落下。ドク
ターヘリで病院に搬送されましたが、急性硬膜
下血腫により、2日後に死亡されました。

※死亡見舞金 A は、活動中における外因・外傷
の事故による死亡に対して支給します。

死亡見舞金 B 10万円

支給例 町内会役員とともに、町内会未加入者
宅を訪問し帰宅中に具合が悪くなり、病院
に搬送され、翌日死亡が確認されました。

※死亡見舞金 B は、死亡見舞金 A に該当しない
活動中の死亡に対して支給します。事故発生
後24時間以内に死亡された場合に限りです。

道町連共済は
こんな特徴があります

- ✓対象者を登録する記名式なので、共済会費がシンプルで経済的です
※既存の名簿で提出いただけます。
- ✓個人負担した医療費等の実費を支給します(上限あり)
- ✓薬代、補装具、診断書取得料なども対象です(条件あり)
- ✓年度の途中からいつでもご加入いただけます(年度途中の加入も3月末まで)

＝道町連共済のお問い合わせ＝

一般社団法人 北海道町内会連合会事務局 TEL:011-271-3178
FAX:011-271-3956 Email: info@d-choren.or.jp

※ホームページに詳しい情報を掲載しています

道町連共済

検索



創立記念のお祝い
関係者の皆様おめでとうございます

創立
40周年

白老町町内会連合会 様
会長 岩間 隆一／昭和54年9月設立

2019年度
全道町内会活動研究大会のご案内

テーマ「地域の絆と安心・安全なまちづくり」

1. と き 2019年5月28日(火) 13:30
2. ところ 札幌市 かでる2.7かでるホール
3. 参加費 2,000円
4. 内 容
 - ・表彰式
2019年度北海道町内会連合会表彰
平成30年度町内会・自治会広報コンクール表彰
 - ・基調説明
 - ・講演 テーマ「長寿社会を楽しく健康に生きるコツ
～笑いに学ぶ健康学～」

講師 伊藤 一輔 氏(国立病院機構函館病院名誉院長)

5. 交流会のご案内

大会終了後、交流会を下記により行います。

- ・と き 同日18:00～
- ・ところ ホテル札幌ガーデンパレス
- ・参加費 5,000円



2019年度
総会のご案内

上記大会の翌日、2019年度総会を行います。

1. と き 2019年5月29日(水) 9:30～
2. ところ 北海道第2水産ビル8階会議室
3. 議 事

(1) 報告事項	(3) 選任事項
平成30年度事業報告	役員補選
平成30年度会計収支決算報告	
平成30年度監査報告	

【お願い】
会長、副会長いずれも
当日欠席される場合は、
総会前に議案書を送付
しますので、書面
表決をお願いします。

2019年度
町内会活動実践者研修会のご案内

テーマ「シリーズ⑩町内会の担い手育成と見守り活動」

1. と き 2019年8月7日(水)
2. ところ 北海道第2水産ビル8階会議室
3. 参加費 2,000円
4. 内 容
 - ・実践報告
 - ・講義
テーマ「町内会の担い手育成と見守り活動」
 - ・ミニトーク(意見交換会)
 - ・講評

町内会に役立つ情報を発信しています
～正会員組織データベースのご案内～

正会員組織データベース

道内の町内会連合会の概要や活動内容、広報紙等を
紹介した「正会員組織データベース」をホームページ
に公開していま
す。「わがまち
をPRしたい」
「視察研修先は
どこにしよう」
等、様々な場面
でご活用くださ
い。情報の掲載
はいつでもお受
けしています。



あなたのまちの活動を
写真で紹介します!

<http://www.d-choren.or.jp/db/>

データベースの情報提供は本会事務局まで
TEL 011-271-3178 Fax 011-271-3956
E-mail: info@d-choren.or.jp

◆ 今後の会議等の予定 ◆

5. 28 全道町内会活動研究大会／札幌市
5. 29 北海道町内会連合会総会／札幌市
8. 7 町内会活動実践者研修会／札幌市
9. 11～12 道央ブロック町内会活動研究大会／倶知安町
9. 19～20 道東ブロック町内会活動研究大会／釧路市
10. 23～24 道南ブロック町内会活動研究大会／北斗市
11. 22～23 道北ブロック町内会活動研究大会／富良野町

TOTAL PRINTING



印刷の事なら何でもご相談下さい。

お客様本位の柔軟な対応をお約束します。

アスカトーホク印刷株式会社

〒065-0009 札幌市東区北9条東16丁目1番20号
TEL (011) 704-5712 / FAX (011) 704-3582

- 企画デザイン
- カタログ、チラシ
- 帳票、封筒
- 自費出版
- 記念誌
- 学術書etc.